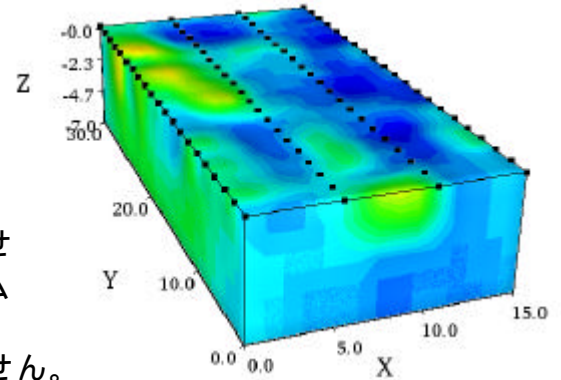


3次元比抵抗探査解析プログラム

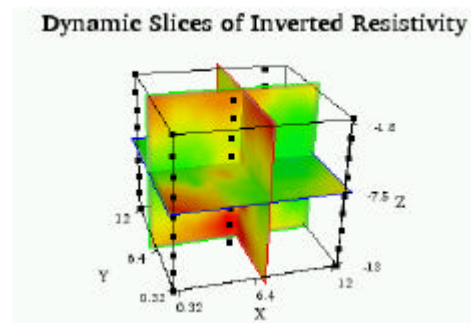
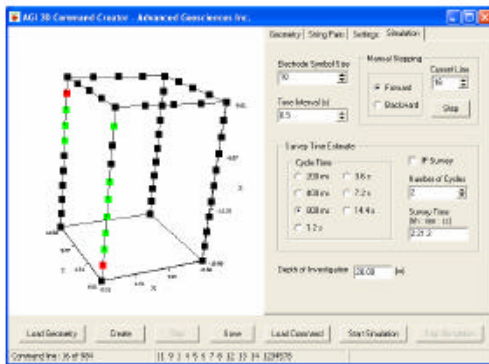
3DEarthImagerは、3次元比抵抗およびIPデータの解析が、全てのWindowsシステムで簡便に実施できるプログラムです。

地表での電極展開、多孔の組み合わせによるクロスホール、地表とクロスホールとの組み合わせなど、ほとんどの3次元での電極展開をプログラムし、データを処理することができます。プログラムでのデータ数や電極数の制限がありません。



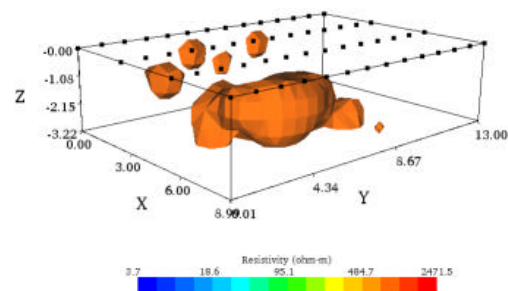
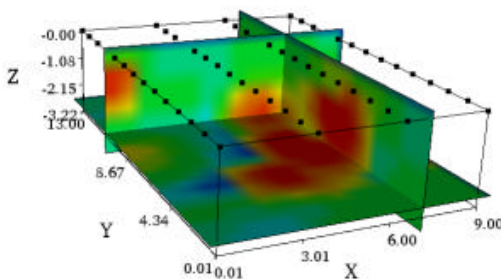
3次元の電極配列は、Pole-Pole, Pole-Dipole, Dipole-Dipole, Bipole-Bipole, Gradient array, Mixed Dipole+Gradient など多岐にわたって対応します。

独自開発の3Dグラフィックスのプログラムは、リアルタイムでの表示が用意でかつ迅速に行え、立体表示方法も各種工夫されたものが用意されています。



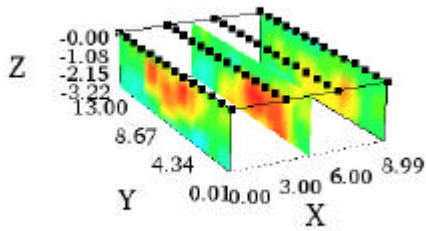
地表もしくは孔中の電極配列に対応して測定コマンドプログラムをビジュアルに作ることができます。

解析結果を3つの直行する面に表示し、各面は自由にドラッグ移動や角度変化させることができます。

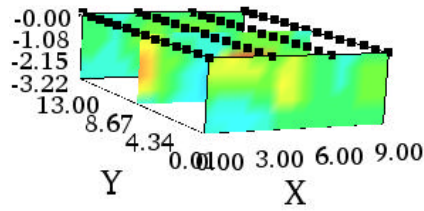


地表面のみでの電極配列の測定結果のスライス表示例

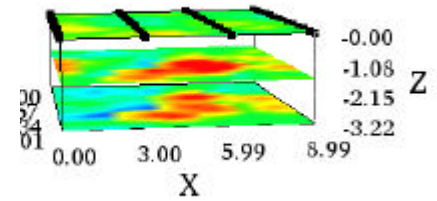
解析立体内部を表示するべく特定の比抵抗レンジに限定して立体表示をしている。



X 軸スライス



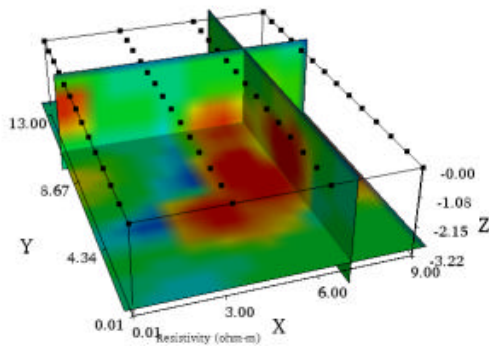
Y軸スライス



Z軸スライス

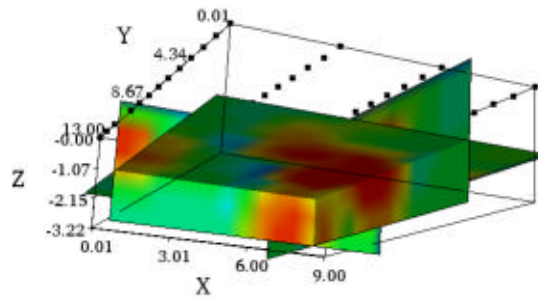
XYZの各軸でのスライス表示が簡単に選べます。

Dynamic Slices of Inverted Resistivity

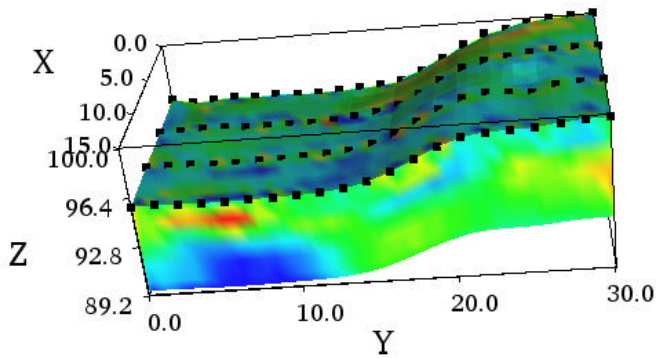


ダイナミックスライスで斜め上から見る。

Dynamic Slices of Inverted Resistivity



ダイナミックスライスで斜め下から見る。



地表の地形データを入力した3次元解析結果の表示例



ヒストグラムでミスフィットの分布を表示し、ミスフィットのレンジでノイズデータを除去する。



お問い合わせは
株式会社 テラ
(テラ=Terra)

事務所

〒361-0035 埼玉県行田市堤根 1 5 9 3 - 1
電話 048-553-3033 ファックス 048-553-3047
E-mail:terrajp@cpost.plala.or.jp

本社

〒365-0064 埼玉県鴻巣市赤見台三丁目 1 5 - 4 0
電話 048-596-3147 ファックス 048-596-3255
Web:www.terrajp.co.jp